

パークゴルフ

# 指導用教材解説書

公益社団法人  
日本パークゴルフ協会


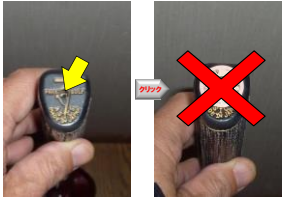

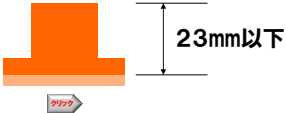
# 目次

---

■ 基礎知識編 .....	1
■ エチケットマナー編 .....	9
■ ルール編 .....	19





画 面	解 説
	<p>パークゴルフコースに出る前に知っておきましょう。</p>
	<p>パークゴルフをこれから始めようとする人が、知っておきたいエチケット・マナー及び最低限のルールを学んでください。</p>
	<p>パークゴルフの三つの原点</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自然を大切にするスポーツ</li> <li>2. 三世代交流のスポーツ</li> <li>3. 安全で楽しいスポーツ</li> </ol>


画 面	解 説
<div data-bbox="233 349 901 853"> <h3 style="text-align: center;">パークゴルフ 基礎編 <span style="float: right;">3</span></h3> <p><b>クラブの手入れ</b></p> <p>クラブが濡れたら、水気を良く拭取りヘッドを新聞紙でくるんでクラブヘッドを上にして陰干します。その後十分乾いたらワックスを塗ります。</p>  <p>クラブの穴はマーカーを入れる穴ではありません。シャフトの水を抜くための穴です。塞がっているとシャフト内の水気が抜けず耐久性が悪くなる原因となります。</p>  </div>	<p>プレーした後、クラブを乾燥させることが長持ちの秘訣です。</p> <p>一年間使用した用具は、ありがたいの気持ちを込めて、手入れをしてから、しまいましょう。</p>
<div data-bbox="233 920 901 1424"> <h3 style="text-align: center;">パークゴルフ 基礎編 <span style="float: right;">4</span></h3> <p><b>クラブ、ティーの改造</b></p> <p>クラブ、ティーを改造して使用すると失格となります。</p> <p>認定シールをはがすと使用できなくなります。</p> <p>識別用の名前、ロゴ、シャフト、グリップに滑り止めのテープは認められておりません。滑り止めのテープも巻き過ぎたり指の握り跡を付けると改造とみなされます。</p> <p>ヘッドに重りをつけたり、打球面に何かを貼ったりするのはもちろん、ロフト(打角)を付けるのも違反です。</p> <p>隙間がないと違反となります。</p>  <p>平らなテーブル又は床</p> </div>	<p>認定シールは絶対に剥がさないこと。</p> <p>認定シールは、クラブ一本一本が認定されている証です。</p>
<div data-bbox="233 1491 901 1995"> <h3 style="text-align: center;">パークゴルフ 基礎編 <span style="float: right;">5</span></h3> <p><b>クラブ、ティーの改造</b></p> <p>クラブ、ティーを改造して使用すると失格となります。</p> <p>たまに見かけるのは、ティーの裏に透明若しくは同じ材質の物を貼って高さをアップさせる改造です。</p> <p>大会では使用しない、練習の時くらい使っても・・・。練習のときだからこそ正規のティーで練習しないと上手くなりませんよ。</p> <p>使用すると失格になります。</p>  <p>23mm以下</p> </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="233 353 903 853"> <p><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right;">6</span></p> <p>● <b>ボールの違い</b></p> <p>パークゴルフのボールはどっち？ </p>  <p>間違えて使用すると競技失格となります。</p> <p><b>競技開始前に必ず同伴者同士で確認しましょう。</b> </p> </div>	<p>ボールにあるマークが確認できないボールは認定品かどうか確認できませんので、使用できません。</p>
<div data-bbox="233 925 903 1424"> <p><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right;">7</span></p> <p>● <b>グリップについて</b></p> <p>良いグリップがコントロールの基本 体とクラブを繋ぎ、全身のパワーを伝える大事な接点。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① オーバーラッピング・グリップ</li> <li>② インターロッキング・グリップ</li> <li>③ ベースボール・グリップ </li> </ol> <p><b>オーバーラッピング・グリップ</b></p>  <p>指をからめないで左手の人差し指に右手の小指を置きます。 </p> </div>	<p>自分に合った握り方を選んでください。</p>
<div data-bbox="233 1496 903 1995"> <p><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right;">8</span></p> <p>● <b>グリップについて</b></p> <p><b>インターロッキンググリップ</b></p>  <p>左人差し指と右手小指をからめます。 </p>  <p>握りの強さはあまり強く握らない。左手も右手も指で握るように！ </p> </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="233 353 903 421" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">9</span></p> </div> <div data-bbox="252 430 486 465" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;"> <p>● <b>グリップについて</b></p> </div> <div data-bbox="268 474 861 660"> <p><b>ベースボールグリップ</b>                      一番ボールにパワーを伝えやすいグリップですが、両手の力のバランスを均等にするのが非常に難しいため、まっすぐ打つのが大変難しい打ち方です。<small>クワック</small></p> <p>左手と右手が離れ気味になると最悪です。手をこねたり、手首が使いすぎになりますので注意が必要です。</p> </div> <div data-bbox="459 672 702 817">  </div>	
<div data-bbox="233 925 903 992" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">10</span></p> </div> <div data-bbox="252 1001 534 1037" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;"> <p>● <b>構え方の基本</b> <small>クワック</small></p> </div> <div data-bbox="268 1052 742 1120"> <p>背筋を真っ直ぐにして構えると、体の回転がよりスムーズになります。</p> </div> <div data-bbox="375 1126 718 1384">  </div>	
<div data-bbox="233 1503 903 1570" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">11</span></p> </div> <div data-bbox="252 1579 534 1615" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;"> <p>● <b>ボールの位置</b> <small>クワック</small></p> </div> <div data-bbox="284 1624 678 1657"> <p>上段に構えて <small>クワック</small> 地面に付いた位置 <small>クワック</small></p> </div> <div data-bbox="284 1657 853 1870">  </div> <div data-bbox="395 1892 742 1982"> <p>1 = ティーショットの位置                      2 = フェアウェイショットの位置                      3 = ラフ、バンカーショットの位置 <small>クワック</small></p> </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="233 353 903 853"> <p><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right;">12</span></p> <p>● <b>まずは挨拶から</b></p> <p>組合せが決まったら同伴者の方とお互いに地区、名前を確認して挨拶をしましょう。その時に皆でボールの確認をしましょう。(色、NPGAの認定品かどうか)</p>  <p><b>NPGAの認定品以外のクラブ・ボール・ティーを使用した場合は失格となります。失格にすることが目的ではなく、そうならないように皆で注意しましょう。</b></p> </div>	<p>最初に、スコアカードに自分の名前を書きましょう。一緒にプレーする同伴者を確認して、組み合わせ表の順に氏名又はイニシャルを記入しましょう。</p> <p>次に、使用するボールの色(誤球しないよう同色を避ける)認定マークを確認しましょう。</p>
<div data-bbox="233 925 903 1424"> <p><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right;">13</span></p> <p>● <b>正しい歩き方をしましょう</b></p> <p>せっかくプレーをしながら歩くのですから顔を上げ背筋を出来るだけ伸ばし歩幅をいつもより広く取って歩きましょう。(出来れば笑顔で)周囲を見ながら歩くと新たな発見があるかもしれません。</p>  </div>	<p>だらだら歩くのではなく、シャキシャキ歩くと健康にも良い。</p> <p>大会の進行にも協力できます。</p>
<div data-bbox="233 1496 903 1995"> <p><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right;">14</span></p> <p>● <b>服装は・・・?</b></p> <p>パークゴルフでは特に規制はされていませんが、軽快でスポーティーな服装が良いでしょう。</p> <p>周りの人に不快感を与えないように配慮しましょう。</p> <p>暑い日は熱中症対策として帽子を必ずかぶって下さい。</p> </div>	



画 面	解 説
<div data-bbox="233 349 903 853"> <p><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right;">15</span></p> <p><b>無理は禁物</b></p> <p>具合が悪くなったらプレー途中でも同伴者の方に断って休みましょう。(一緒にプレーしている方が具合が悪そうだったら声を掛けましょう)</p> <p><b>熱中症に気をつけましょう</b></p>  <p><b>熱中症対策</b> 気温20℃台でも要注意! 水分 塩分</p> <p><b>熱中症</b> キーワード その1 6月から9月に集中 その2 前日のアルコール、睡眠不足 その3 湿度が高い日(晴れ、曇り関係無し) 例: 気温20℃ 湿度80%</p> <p><b>予防対策</b> 日よけて直射日光を避ける 特に首・頭を直射日光から守る 積極的に水分、塩分を補給 スポーツドリンク30分にコップ1杯 我慢せず木陰でこまめな休息 我慢強い人は要注意!</p> </div>	<p>熱中症対策は、無理をしないのが一番です。その他、色々な熱中症対策グッズもありますので、それらを利用しましょう。</p>
<div data-bbox="233 925 903 1429"> <p><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right;">16</span></p> <p><b>大会への参加</b></p> <p><b>&lt;申し込み&gt;</b> 申し込み用紙に漏れなく記入しましょう。特に名前へのフリガナ等は忘れずに。開催日と集合時間を確認して、すぐカレンダー等書き入れておきましょう。</p> <p><b>&lt;練習&gt;</b> 前日までにコースの下見を兼ねて練習に行きましょう。当日の練習は早朝でもペナルティの対象になる場合があります。</p> </div>	
<div data-bbox="233 1496 903 2000"> <p><b>パークゴルフ 基礎編</b> <span style="float: right;">17</span></p> <p><b>大会への参加</b></p> <p><b>&lt;当日&gt;</b> 受付時間の15分以上前に会場に着くよう早めに家を出ましょう。受付を済ませたらスタートホールや同伴者を確認しておきましょう。</p> <p><b>&lt;競技終了&gt;</b> 同伴者全員でスコアを確認しましょう。</p> <p><b>&lt;表彰式、閉会式&gt;</b> 大会の締めくくりですので必ず出席して入賞者を祝福してあげましょう。閉会式の出席は大会参加へのエチケットです。自分の成績が悪かったからといって帰らないようにしましょう。</p> </div>	

画面

解説

### 提出カードの記入(例) 18

**提出カード  
スコアカード**

23組 B1-B スタート 2018年10月22日 幕別 太郎

ホール	A		B		A		B		A		B		A		B	
1	4	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	4	2	3	3	
2	3	2	3	3	4	3	3	3	3	4	3	2	2	2	2	
3	3	3	3	2	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3	2	
4	2	3	2	3	2	3	3	2	3	4	3	2	2	2	3	
5	3	4	3	3	2	3	3	3	3	3	3	2	2	2	3	
6	3	3	3	3	4	3	3	2	3	4	3	3	3	3	2	
7	3	2	3	3	3	4	3	3	3	4	4	3	2	3	3	
8	3	4	2	3	5	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	
9	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
計	27	27	25	27	30	27	28	26	27	28	30	28	23	23	23	
小計	54	52	57	54	55	58	47	47								
合計	106		111		113		94									

同業者全員のサイン

2018/10/22 ホームクラブ A-5

816 太郎

幕別 太郎

ごすぎ

23組 B1-B

A 24

B 23

計 47

A 22

B 25

計 47

TOTAL 94

1巡目

2巡目

### カウントバック方式とは 19

2位以下を決定する場合の例。

順位	4位	2位	5位	3位
	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん
A	28	28	27	29
B	27	28	28	26
計	55	56	55	55
A	30	27	29	30
B	25	27	26	25
計	55	54	55	55
TOTAL	110	110	110	110

同点者の順位を決定する場合に採用されています。

- Dさん3位決定
- A、Dさん同点
- A、Dさん同点
- Cさん5位決定
- Bさん2位決定
- 合計は同点

カウントバック方式とは所定のコースの点数を比較して順位を決定していく方式です。

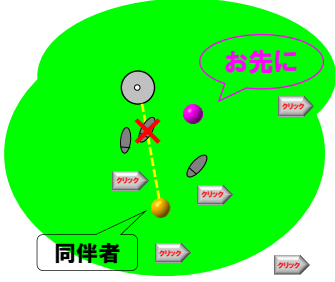



画 面	解 説
 <p>(制作・著作) NIPPON PARK GOLF ASSOCIATION 公益社団法人 日本パークゴルフ協会</p>	

画 面	解 説
	<p>パークゴルフのプレーヤーは、プレー中かそうでないかを問わず、その時その場面において、きまりを守り礼儀に欠ける態度を慎まなければなりません。</p>
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">1</span> </div> <p><b>● 技術よりマナーが大切</b></p> <p>パークゴルフは・・・</p> <p>「技術」よりも 「エチケットやマナー」を優先しています。</p> <p>「競技性」よりも 「コミュニケーション」を大切にしています。</p> 	<p>エチケット・マナーの基本は、自分が嫌なことは、他人も嫌なことなので行わないこと。また、社会通念上、許されない事項は、パークゴルフにあっても許されない事項であるので、プレーする以前に守らなければならないものです。</p>
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> <b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">2</span> </div> <p><b>● 技術よりマナーが大切</b></p> 	<p>止まっていた同伴者のボールにぶつかり同伴者のボールが動いてしまった場合、ぶつけたボールは、止まった位置ですが、動かされた同伴者のボールの処置は？</p> <p>誰がボールを戻しても、戻す人は、「ここでいいですか？」の一言を忘れないようにしましょう。</p>

画 面	解 説
<p data-bbox="236 353 901 421"><b>エチケット・マナー編</b> 3</p> <p data-bbox="252 432 561 465">● 技術よりマナーが大切</p>  <p data-bbox="274 689 673 788">当たった●人が●のボールを あったと思われる位置に戻して あげる。</p>	
<p data-bbox="236 936 901 1003"><b>エチケット・マナー編</b> 4</p> <p data-bbox="252 1014 561 1048">● 技術よりマナーが大切</p>  <p data-bbox="268 1149 603 1216">この時の第一声は、誰がどんな 言葉を言いますか？</p>	<p data-bbox="960 981 1471 1236">注意「必ず当てた人」ということではなく、他の同伴者またはボールの持ち主が戻してもペナルティにはなりません。</p>
<p data-bbox="236 1518 901 1585"><b>エチケット・マナー編</b> 5</p> <p data-bbox="252 1597 561 1630">● 技術よりマナーが大切</p>  <p data-bbox="338 1843 475 1888">ここでもいい ですか？</p> <p data-bbox="338 1944 475 1977">ごめんなさい</p>	

画 面	解 説
<div data-bbox="233 349 903 853"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">6</span></p> <p><b>● 技術よりマナーが大切</b></p> </div>	
<div data-bbox="233 920 903 1424"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">7</span></p> <p><b>● 安全を必ず確認して</b></p> <p>周りに十分注意して</p> <p>ちょっとした不注意で、けがをしたり、させたりしては、楽しいプレーも台無しです。マナーを守り、常に周囲の安全を確かめて、プレーを続けましょう。</p> </div>	<p>◎プレーヤーはクラブの打球面で正しく打たねばならない。</p> <p>打球面以外で打つことは、打球方向が定まらず、また少しでも遠くへ打ちたいことに反するので、打球面で打つことを選択しましょう。</p>
<div data-bbox="233 1491 903 1995"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">8</span></p> <p><b>● 安全を必ず確認して</b></p> <p>安全な場所で待ちましょう。</p> <p>赤で示した範囲は打ったボールやクラブが当たる危険があります。出来るだけ離れましょう。</p> <p>プレーヤーがアドレスに入ったら動かず静かに守りましょう。</p> </div>	<p>◎プレーヤーはストロークや素振りを行う前に周囲の安全を十分に確認しなければならない。ほかのプレーヤーは何処にいるのが安全でしょうか？</p> <p>◎同伴者全員がティショットを打ち終わるまで前方に出てはいけない。ティーグラウンドより前に行くことは、大変危険です。</p>

画 面	解 説
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span><b>エチケット・マナー編</b></span> <span style="border: 1px solid white; padding: 2px 5px; border-radius: 5px;">9</span> </div> <p><b>● まわりへの思いやりを</b></p> <p><b>おせっかいは禁物。</b> <small>クワック</small></p> <p><b>同伴者のパットの線を踏まないようにアドレスを</b> <small>クワック</small></p>  <p><b>アドバイスはおせっかい！？</b> 聞かれたときだけにしましょう。但し、コースの攻め方をアドバイスするのはエチケット違反。 <small>クワック</small></p> 	<p>周知の事実は聞かれたときに答える。 但し、正規のラウンド中に攻略方法を教えることはマナー違反です。</p>
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span><b>エチケット・マナー編</b></span> <span style="border: 1px solid white; padding: 2px 5px; border-radius: 5px;">10</span> </div> <p><b>● プレー中は静かに</b> <small>クワック</small></p> <p><b>最も多いマナー違反がこれです。</b> <small>クワック</small> <b>プレーヤーがボールにアドレスしたりストロークを行っている間、動いたり、話しをしたりする。</b> <small>クワック</small></p> <p><b>ティーグラウンドでも、フェアウェイでも、カップ周辺でも</b> <small>クワック</small></p> <p><b>仲間と周りに関係なく大声で話を始める。</b> <small>クワック</small> <b>失敗したとき大声で奇声を上げる。</b> <small>クワック</small> <b>アドレスしている人の周りでウロウロ動く。</b> <small>クワック</small></p> <p><b>自チームの同伴者だけでなく他チームのプレーヤーにも気を配りましょう</b> <small>クワック</small></p>	<p>ロングショットのボールが、いい位置に飛んだ場合“ナイスショット”、ラフやバンカーからのショットがカップの近くに行ったら“ナイスリカバリー”など“ナイス・・・”の掛け声を掛けましょう。</p>
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span><b>エチケット・マナー編</b></span> <span style="border: 1px solid white; padding: 2px 5px; border-radius: 5px;">11</span> </div> <p><b>● まわりへの思いやりを</b></p> <p><b>プレーはあわず、急がず<b>安全第一</b>に...</b> <small>クワック</small></p> <p><b>プレー中のコースを横切ったりするのは非常に危険です。</b> <small>クワック</small></p>  <p><b>前の組がホールアウトを確認してからプレーしましょう。</b> <small>クワック</small></p>  <p><small>アドレス中は、パットの動きや音が、周囲に伝わり、驚かしたりしてはいけません。</small></p>	

画面

解説

**エチケット・マナー編** 12

**後ろからの組にも気配りを**

スコアは**次のホール**で記入

全員がカップインしたらすぐに次のホールへ移動しましょう。

ホールアウトする時は、最後にカップインした人が後ろの組に**手を上げて**教えてあげましょう。

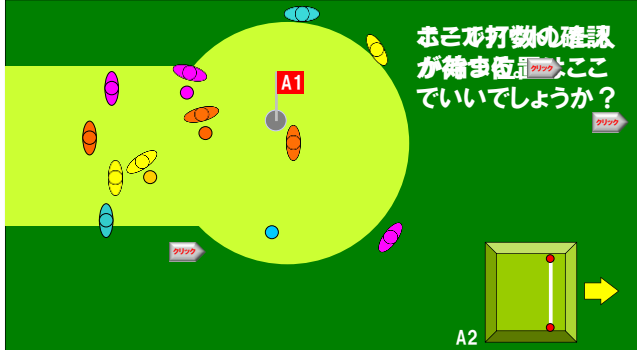
紛失球がすぐに見つかりそうにない場合、後の組に先に行ってもらいましょう。



**エチケット・マナー編** 13

**後ろからの組にも気配りを**

ホミ形打数の確認が済まぬ位置でいいでしょうか？

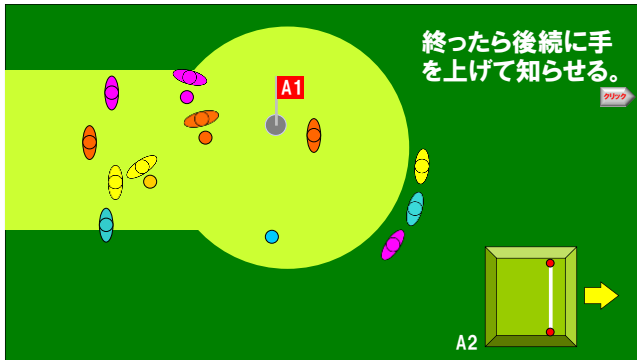


全てのボールがカップから2クラブ以上離れている場合、どの順に打ちますか？

**エチケット・マナー編** 14

**後ろからの組にも気配りを**

終わったら後続に手を上げて知らせる。





画 面	解 説
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>エチケット・マナー編</span> <span>15</span> </div> <p style="color: #0056b3; font-weight: bold;">● 後ろからの組にも気配りを</p>  </div>	<p>待つ位置もよく考えて、出来るだけ移動に時間を掛けない位置で待ちましょう。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>エチケット・マナー編</span> <span>16</span> </div> <p style="color: #0056b3; font-weight: bold;">● 後続グループとのコミュニケーション</p> <p>あなたの前の組が合図を送ってきました。気持ちよく答えてあげられる合図はどれですか？</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>1</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>2</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>3</p>  </div> </div> </div>	<p>あなたたちのグループがホールアウトした時は、どんな合図を送っていますか？</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>エチケット・マナー編</span> <span>17</span> </div> <p style="color: #0056b3; font-weight: bold;">● 後続グループとのコミュニケーション</p> <p>あなたの前の組が合図を送ってきました。気持ちよく答えてあげられる合図はどれですか？</p> <p>この合図は？</p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 2;"> <p><b>合図の基本</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 体と顔を相手の方に向ける。</li> <li>2. できるだけ手を伸ばして上げる。</li> <li>3. 軽く会釈する。</li> <li>4. 笑顔で・・・。</li> </ol> </div> </div> </div>	<p>相手が解るということは、立場が変わった時、あなたが解るといことです。</p>

画 面	解 説
<div data-bbox="233 353 903 853"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">18</span></p> <p><b>● 後続グループとのコミュニケーション</b></p> <p>あなたの前の組が合図を送ってきました。 気持ちよく答えてあげましょう。</p> <p><b>無言のコミュニケーション</b></p> </div>	
<div data-bbox="233 925 903 1424"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">19</span></p> <p><b>● 芝生や木を大切に</b></p> <p>芝を傷めるような形状の靴は避け、 運動靴かパークゴルフシューズを履きましょう。</p> <p>植込みや樹木をいたわりましょう。 パークゴルフの3つの原点の 第1番目は <b>自然を大切にするスポーツです</b></p> </div>	<p>芝が濡れている時は、こんな長靴もあ ります。</p>
<div data-bbox="233 1503 903 2002"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">20</span></p> <p><b>● こんな行為はやめましょう</b></p> <p><b>異常に悔しがる人</b></p> </div>	<p>こんな人はいないとは思いますが？</p>

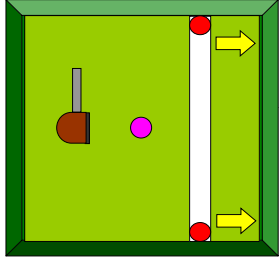
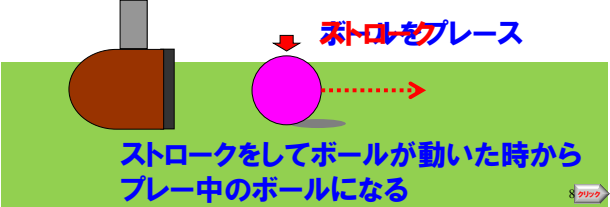

画 面	解 説
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>エチケット・マナー編</span> <span>21</span> </div> <p><b>● こんな行為はやめましょう</b></p> <p>異常に悔しがる人 バットがカップイン出来なくて、クラブを地面に叩き付けて悔しがる人、足で地団駄を踏んで悔しがる人。 <small>クワンクワン</small></p> 	<p>芝生も大切に！</p>
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>エチケット・マナー編</span> <span>22</span> </div> <p><b>● 次のプレーヤーの為に</b></p> <p>こんな経験をしたことがありますか？ <small>クワンクワン</small></p> <p>バンカーの中にボールが入ってただでさえショックなのに、追い打ちをかけるように靴跡の窪みの中に入っていた。 <small>クワンクワン</small></p> <p>ボールを打った後は、次のプレーヤーの為に足跡などを消し、きれいにならしておかなければなりません。 <small>クワンクワン</small></p> 	<p>全てのプレーヤーがバンカーを出るときに均しておくのと、こんなことはありませんね。</p>
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>エチケット・マナー編</span> <span>23</span> </div> <p><b>● タバコは決められた場所で</b></p> <p>タバコは必ず決められた場所や灰皿が設置された場所で吸いましょう。 <small>クワンクワン</small></p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>コース外でもくわえタバコをしながら歩くのはやめましょう。</b></p> </div> <p><b>ゴミは必ず持ち帰りましょう</b> <small>クワンクワン</small></p> 	<p>タバコを吸う人は、お互いに注意し合いましょう！</p>

画 面	解 説
<div data-bbox="233 353 903 853"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">24</span></p> <p>● <b>これもマナー違反？</b></p> <p>マナーを守らない人がいたら、あなたならどうしますか？</p> <p>注意をする。      よびかける      知らないようだったら教えてあげる。</p> <p>それでもルールを、守らなかったら？ 無視してきたら？</p> <p style="text-align: center;"><b>コース管理者に連絡 しましょう。</b></p> </div>	<p>マナーを守らない人は、パークゴルフを遊ぶ資格がありません。</p>
<div data-bbox="233 925 903 1424"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">25</span></p> <p>● <b>こんな場合あなたならどうしますか</b></p> <p>あなたは明日の重要な大会のために練習に来ています。</p> <p>子供づれの家族の団体が前の組で楽しそうにプレーしていますがなかなか前へ進みません。</p> <p>足の不自由な方のグループが前の組でプレーしていますが歩くスピードが遅く前へ進みません。</p> <p>初心者が入ったグループが前の組でプレーしていますがなかなか終わらず前へ進みません。</p> <p>他の団体が大会をしていました。プレーすることはできませんがなかなか順番がまわってきません。</p> </div>	
<div data-bbox="233 1496 903 1995"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">26</span></p> <p>● <b>こんな場合あなたならどうしますか</b></p> <p>こんな言葉を投げかける方がいたらどう思いますか？</p> <p>子供が危ないからやめろ</p> <p>なんで今してるんだ？</p> <p>他で練習してもっと上手になってから来い</p> <p>マナーもルールも知らない者は勧誘してから来い</p> <p>あんな人が来たら迷惑だ</p> <p>はやくしろ！</p> <p>練習ができない</p> <p>早く終われ</p> </div>	<p>パークゴルフ場は、個人のものではありません。</p> <p>最初は、みんな初心者です。</p> <p>後継者を育ててください。</p>

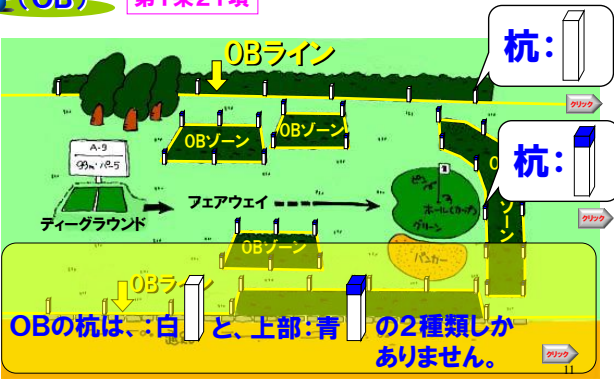

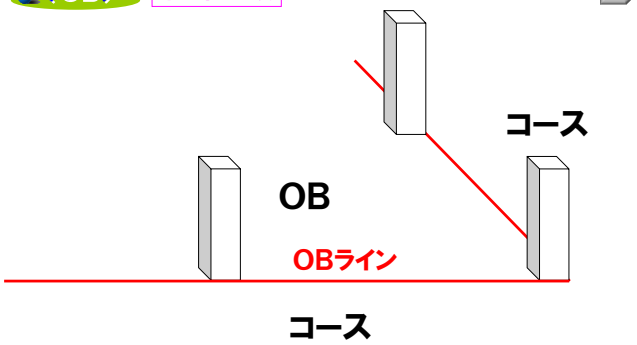
画 面	解 説
<div data-bbox="233 353 903 853"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">27</span></p> <p><b>● パークゴルフの最高の技術とは！</b></p> <p>パークゴルフをする方々は個々に目的が違います。健康のため、リハビリのため、子供や家族とのコミュニケーションのため、会社や町内の交流、友人との楽しみのため等、目的は違いますがその手段としてパークゴルフを楽しんでいる。ということを理解してください。ですから「思いやりを持って待つ」という最高の技術を身につけて下さい。</p> <p style="text-align: center;"><b>待つ技術</b></p> </div>	
<div data-bbox="233 925 903 1424"> <p><b>エチケット・マナー編</b> <span style="float: right;">28</span></p> <p><b>● プレーは二の次、なごやかに</b></p> <p>笑顔で楽しくプレーを</p> <p style="text-align: center;"><b>心のゆとりが大切です</b></p> <p>もしマナーを守らない人が一人いると、とても不愉快なゲームになってしまいます。</p> <p>相手を思いやる心をもって、いつも楽しいゲームにしましょう。</p>  </div>	
<div data-bbox="233 1503 903 2002"> <p>(制作・著作)</p> <p> NIPPON PARK GOLF ASSOCIATION 公益社団法人 <b>日本パークゴルフ協会</b></p>  </div>	

画 面	解 説
	
	
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">1</span> </div> <p>● <b>プレー中のボール</b> <span style="border: 1px solid #e91e63; padding: 2px;">第1条2項</span></p> <p>現在の自分のボール ● の状態が、プレー中のボールではなくなった(ない)のか。プレー中のボールなのかを判断できるとルールの大半が理解できます。</p> 	




画 面	解 説
<div data-bbox="233 349 903 853"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p><b>プレー中のボール</b> <span style="margin-left: 20px;">第1条2項</span></p> <p>プレー中のボールではなくなる場合(ない場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールがティーフラウンド内にあるとき</li> </ul>  <p>プレー中のボール ではない </p> <p style="text-align: right;">4</p> </div>	
<div data-bbox="233 925 903 1429"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">3</span></p> <p><b>プレー中のボール</b> <span style="margin-left: 20px;">第1条2項</span></p> <p>プレー中のボールではなくなる場合(ない場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールがOB、修理地内に入ったとき、カジュアルウォーターから救済を受けると宣言したとき、プレーヤーが紛失球、アンプレヤブルの宣言をしたとき</li> </ul>  <p>OB コース OB</p> <p>アンプレヤブル</p> <p>プレー中のボール ではなくなる </p> </div>	
<div data-bbox="233 1503 903 2007"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">4</span></p> <p><b>プレー中のボール</b> <span style="margin-left: 20px;">第1条2項</span></p> <p>プレー中のボールではなくなる場合(ない場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールマーカーを置いたとき</li> </ul>  <p>プレー中のボールでなくなる </p> <p style="text-align: right;">6</p> </div>	




画 面	解 説
<div data-bbox="229 353 906 853"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">5</span></p> <p><b>プレー中のボール</b> <span style="float: right;">第1条2項</span></p> <p><b>プレー中のボールになる場合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールがストロークにより<b>ティーグラウンドから離れたとき</b></li> </ul>  <p style="text-align: right;">プレー中のボールになる。</p> </div>	
<div data-bbox="229 925 906 1424"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">6</span></p> <p><b>プレー中のボール</b> <span style="float: right;">第1条2項</span></p> <p><b>プレー中のボールになる場合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールがOB・紛失球、カジュアルウォーター、修理地、アンプレヤブル及び「動かされた」等のボールをプレースし<b>ストロークしたとき</b></li> </ul>  <p style="text-align: right;">ストロークをしてボールが動いた時からプレー中のボールになる</p> </div>	
<div data-bbox="229 1496 906 1995"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">7</span></p> <p><b>プレー中のボール</b> <span style="float: right;">第1条2項</span></p> <p><b>プレー中のボールになる場合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールマーカーを<b>取り除いたとき</b></li> </ul>  <p style="text-align: right;">プレー中のボールになる</p> </div>	



画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 900 853"> <p><b>規則編 ●用語の定義</b> <span style="float: right;">8</span></p> <p><b>OB</b> <span style="color: magenta;">第1条21項</span></p> <p>「アウトオブバウンズ」の事をいう。OBラインは、白い杭で示してあり、また、コース内にあるOBゾーンは、上部を青にした杭で示しOBラインを示す杭と区別する。OBの境界は、隣接する杭の最もコース側の2点を地表レベルで結んだ線で決め、垂直に上下に及ぶ。OBラインの外側、OBゾーンの内側をOB区域といい、プレー禁止区域である。止まっているボール全体がOB区域にある場合、そのボールはOBである。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	
<div data-bbox="236 925 900 1424"> <p><b>規則編 ●用語の定義</b> <span style="float: right;">9</span></p> <p><b>(OB)</b> <span style="color: magenta;">第1条21項</span></p>  <p style="text-align: right;"></p> </div>	
<div data-bbox="236 1496 900 1995"> <p><b>規則編 ●用語の定義</b> <span style="float: right;">10</span></p> <p><b>(OB)</b> <span style="color: magenta;">第1条21項</span></p>  <p style="text-align: right;"></p> </div>	




画 面	解 説
<div data-bbox="236 349 900 853"> <p><b>規則編 ●用語の定義</b> <span style="float: right;">11</span></p> <p><b>(OB)</b> <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">第1条21項</span></p>  </div>	
<div data-bbox="236 925 900 1429"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">12</span></p> <p><b>アンプレヤブル</b> <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">第1条29項</span></p> <p>正常なストロークが困難な場合などにプレーヤー自身が判断して救済を求めることをいう。 アンプレヤブルは同伴者に対して宣言し、<b>1打を付加することにより、1クラブ以内でカップに近づかない位置にボールをプレースすることができる。</b></p> <p>(注) アンプレヤブルはペナルティではありません。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	
<div data-bbox="236 1503 900 2007"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">13</span></p> <p><b>ライ</b> <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">第1条32項</span></p> <p><b>スイング、ストロークの動作を行う範囲の区域内でボールが止まっている周辺の芝や地面、樹木などの生長物、動かさない障害物などの状態をいう。</b></p> <p>&lt;解説&gt; ライの範囲がスイング、ストローク動作を行う範囲の区域と明確になった。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	<p>ライの範囲がスイング、ストローク動作を行う範囲の区域内と明確になった。</p>

画 面	解 説
<div data-bbox="233 349 903 848"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">14</span></p> <p><b>● アクシデントストローク</b> <span style="color: #e91e63;">第1条35項</span></p> <p>過失によって行ってしまった規則違反となるストロークのことをいう。打数に参入しないが、ストローク数に応じてペナルティが付加される。</p> <p>&lt;解説&gt;                      アクシデントストロークとは、その行為に対してペナルティが付加されます。アクシデントストロークを行った打数はスコアに参入しませんがその行為の回数分ペナルティを付加します。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	<p>新しい用語。注意すべきは解説の通り。</p>
<div data-bbox="233 927 903 1426"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">15</span></p> <p><b>● アクシデントストローク</b> <span style="color: #e91e63;">第1条35項</span></p> <p>&lt;解説&gt;                      アクシデントストロークの対象となる行為は、次の4つです。</p> <p><b>第12条2項</b> ホールを間違えた場合。  <b>第13条</b> 正規のティーグラウンド以外からのプレー。  <b>第16条</b> 誤球。  <b>第24条4項</b> 他人のボールマーカーの位置からプレー。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	<p><b>第12条2項</b> ホールを間違えた場合。  <b>第13条</b> 正規のティーグラウンド以外からのプレー  <b>第16条</b> 誤球  <b>第24条4項</b> 他人のボールマーカーの位置からプレー</p> <p>新しい用語。注意すべきは解説の通り。</p>
<div data-bbox="233 1509 903 2009"> <p><b>規則編 (用語の定義)</b> <span style="float: right;">16</span></p> <p><b>● アクシデントストローク</b> <span style="color: #e91e63;">第1条35項</span></p> <p>&lt;解説&gt;                      アクシデントストロークを行ったプレーヤーのボールは回収して正規のストロークを行いその正規のスコアにアクシデントストロークを行った回数×2打付加します。                      3回なら6打付加するということです。                      但し、全員ストロークした場合や当事者同士がストロークした場合等、条件により処置が変わってきます。                      この後、各条項で詳しく説明いたします。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 898 853"> <p><b>規則編 ●ストロークプレー</b> <span style="float: right;">17</span></p> <p><b>(通則) 第2条2項</b></p> <p>2 ストロークした自分のボールを、元の位置に戻して打ち直すことはできない。 (前進主義の考え方)</p> <p>違反してストロークしたときはペナルティを付加する。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	
<div data-bbox="236 927 898 1426"> <p><b>規則編 ●ストロークプレー</b> <span style="float: right;">18</span></p> <p><b>(通則) 第2条3項</b></p> <p>3 OB及処置での2クラブ測定方法</p> <p>(1) OBを含んだ区域は2クラブの測定はできない。</p> <p>(2) OB区域に入ったと思われる位置から2クラブ以内とする。(カップに近づいてはならない。またネット・柵・ウォーターハザードの反対側にプレースすることはできない)</p> <p>(3) プレースした場所が救済を要する区域(カジュアルウォーター、修理地)である場合は、一度プレースした後に処置をする。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	
<div data-bbox="236 1500 898 2000"> <p><b>規則編 ●ストロークプレー</b> <span style="float: right;">19</span></p> <p><b>(通則) 第2条4項、5項</b></p> <p>4 アンプレヤブルの場合は、ボールの止まっている位置又は処置の基点から1クラブ以内とし、測定方法は前項に準じる。</p> <p>5 第2項、第3項、第4項に違反してストロークしたときはペナルティを付加する。</p> <p style="text-align: right;"></p> <p style="text-align: right;">21</p> </div>	

画 面	解 説
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span><b>規則編 ●ストロークプレー</b></span> <span style="border: 1px solid white; padding: 2px 5px; font-weight: bold;">20</span> </div> <p style="margin-top: 10px;">● (改善) <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">第3条</span></p> <p><b>プレーヤーは自らのプレーを有利にするためにコースの状況を変更してはならない。また、異常な状態を回復するときは委員会の確認を得なければならない。違反してストロークしたときはペナルティを付加する。</b></p> <p>&lt;解説&gt;  <u>プレーを有利にするためにコースの状況を変更してはならない。</u>                  とは、第14条 ……ボールはあるがままの状態                  でプレーしなければならない。(参照) <span style="float: right; font-size: small;">22</span></p> </div>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span><b>規則編 ●ストロークプレー</b></span> <span style="border: 1px solid white; padding: 2px 5px; font-weight: bold;">21-1</span> </div> <p style="margin-top: 10px;">補助(予備)カップのずれ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>A </p> <p>B </p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>A 明らかに元にあった状態ではない。 元に戻すことができます。 (但し: 同伴者が直す)</p> <p>B 異常な状態とは言えない プレーヤーが打つ前に直すとはペナルティ 直したいときは競技委員にお願いする。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <span style="font-size: small;">23</span></div> </div> </div> </div>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span><b>規則編 ●ストロークプレー</b></span> <span style="border: 1px solid white; padding: 2px 5px; font-weight: bold;">22</span> </div> <p style="margin-top: 10px;">● (ホールアウトの不履行) <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">第4条</span></p> <p><b>プレーヤーが、あるホールをカップインせずにスコアを提出した場合は、その組全員を競技失格とする。提出前にホールアウトしなかったホールに戻り、カップインした場合は、<u>ペナルティを付加しホールアウトを認める。</u></b></p> <p>&lt;解説&gt;  <u>ペナルティを付加し</u> とは、                  ホールアウトしなかった=プレー中のボールを                  拾い上げる。(2打付加)となります。 <span style="float: right; font-size: small;">24</span></p> </div>	<p>ホールアウトしなかったホールに戻り ボールがあったと思われる場所にプレー しホールアウトする。</p> <p>この場合スコアはホールアウトした正 規のスコアに2打付加する。</p>

画 面	解 説
<div data-bbox="236 349 898 853"> <p><b>規則編 ●クラブ、ボール、ティー</b> <span style="float: right;">23</span></p> <p><b>(用具) 第5条</b></p> <p>プレーヤーが使用する用具(クラブ・ボール・ティー)は公益社団法人日本パークゴルフ協会認定品でなければならない。  <b>クラブには目印のテープなどの外は、如何なる付属物も取り付けてはならない。</b></p> <p>※違反したときは、競技失格 </p> </div>	
<div data-bbox="236 925 898 1429"> <p><b>規則編 ●クラブ、ボール、ティー</b> <span style="float: right;">24</span></p> <p><b>(用具) 第5条</b></p> <p>(1) 改造した用具(クラブ、ボール、ティー)は使用することはできない。  (2) グリップに加工を加えたり、指・拳などの型を付けてはならない。ただし、滑り止めのテープを除く。  (3) 競技中に滑り止めのテープを取り付け又は取り外し行う場合は、ストロークの前に委員会に確認を得なければならない。</p> <p>※違反したときは、競技失格 </p> </div>	
<div data-bbox="236 1496 898 2000"> <p><b>規則編 ●クラブ、ボール、ティー</b> <span style="float: right;">25</span></p> <p><b>(用具) 第5条2項</b> <b>※ストローク数に応じてペナルティを付加する。</b></p> <p>2 プレーヤーは1本のクラブでプレーしなければならない。</p> <p>(1) プレーヤーのクラブが通常のプレー過程で損傷した場合、他のクラブと取り替えることができるが、同伴者の確認及び競技役員による再検査を必要とする。</p> <p>(2) クラブを紛失した場合(取り違いも含む)、クラブが見つかったときは、同伴者の確認を得てこれを使用することができる。見つからない場合は他のクラブを使用することができるが、同伴者の確認及び競技役員による再検査を必要とする。 </p> </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 901 853"> <p><b>規則編 ●プレイヤーの責任</b> <span style="float: right;">26</span></p> <p><b>(プレイヤー)</b> <span style="color: #e91e63;">第7条</span></p> <p>(1) 用具 用具の管理・プレーする責任はプレイヤー自身にあり、自分の用具に識別のマークを付けておくべきである。</p> <p>(2) スコア</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① プレーヤーは各ホールの終了後、同伴プレーヤー相互にスコアを確認し、マーカーは各プレーヤーにそれぞれのスコアを記録してもらわなければならない。</li> <li>② ラウンド終了後、同伴者全員の確認、署名と所定用紙の提出。</li> <li>③ 競技運営委員会へ提出後の記載内容の変更不可。</li> <li>④ 真実の打数より少なく記録し、提出した場合、同伴者を含めて競技失格になりますので注意してください。 真実の打数より多く記録した場合は、スコアはそのまま有効。</li> </ol> <p style="text-align: right;"></p> </div>	
<div data-bbox="236 925 901 1424"> <p><b>規則編 ●プレイヤーの責任</b> <span style="float: right;">27</span></p> <p><b>(練習ストローク)</b> <span style="color: #e91e63;">第8条</span></p> <p>競技会の行われる当日、プレイヤーは、その競技会であらかじめ認めている場合を除き、<b>大会前に競技が行われるコースでストロークを行ってはならない。</b></p> <p>2 プレーヤーは大会開催中に練習ストロークを行ってはならない。</p> <p>3 前各項に違反した場合は、委員会が練習ストロークを行った以降<b>最初のストロークにペナルティを付加する。</b></p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	<p>競技が行われるコース:ホールとホールの間も含む。</p>
<div data-bbox="236 1496 901 1995"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">28</span></p> <p><b>(ティーアップ)</b> <span style="color: #e91e63;">第9条</span></p> <p>2 プレーヤーはティーアップエリア内に<b>ボール全体</b>をティーアップしストロークしなければならない。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 900 421" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">28-1</span> </div>  <p style="color: blue; font-weight: bold;">黄色枠=ティーグラウンド</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">赤枠=ティーアップエリア</p> <p style="text-align: right;">台座</p>	
<div data-bbox="236 909 900 976" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">29</span> </div> <p style="color: blue; font-weight: bold;">(ティーアップ) <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">第9条2項</span> &lt;解説&gt;</p> <p style="color: blue; font-weight: bold;">ティーアップした4つのボール</p>  <p style="text-align: right;">29</p>	<p>ティーアップエリア</p>
<div data-bbox="236 1496 900 1563" style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">30</span> </div> <p style="color: blue; font-weight: bold;">(ティーアップ) <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">第9条2項</span> &lt;解説&gt;</p> <p style="color: blue; font-weight: bold;">プレーヤーは、ティーアップエリア内に<b>ボール全体</b>をティーアップしてストロークしなければならない。</p>  <p style="color: red; font-weight: bold;">ベサルティを付加する。</p> <p style="text-align: right;">30</p>	<p>「ボール全体」に改正</p>



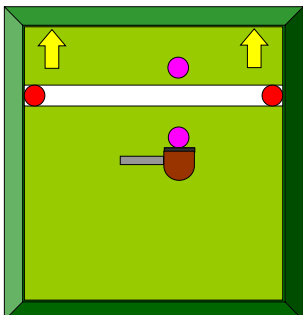
画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 900 853"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">31</span></p> <p>(ティーアップ) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第9条2項</span> &lt;解説&gt;</p> <p>黄色のボールの様にハッキリと確認できる場所にボールをティーアップしましょう。</p> <p>疑惑のボール</p> </div>	<p>同伴者は近くで見ているわけではないので、どこから見られてもはっきりわかる場所にティーアップすべきである。</p>
<div data-bbox="236 925 900 1424"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">32</span></p> <p>(ティーアップ) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第9条3項</span></p> <p>ティーグラウンドの規格とボールと足の位置</p> <p>第一打目はティーを必ず使用しなければならない。</p> <p>ペナルティを取ることより、 そうなる前に注意しましょう。</p> </div>	
<div data-bbox="236 1496 900 1995"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">33</span></p> <p>(ティーアップ) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第9条3項</span></p> <p>ティーグラウンドの規格とボールと足の位置</p> <p>第一打目はティーを必ず使用しなければならない。</p> <p>ぎりぎりではなく、 余裕をもってアドレスしましょう。</p> </div>	

画面

解説

**規則編 ●ティーグラウンド** 34

● **ティーグラウンドの定義** 第9条6項

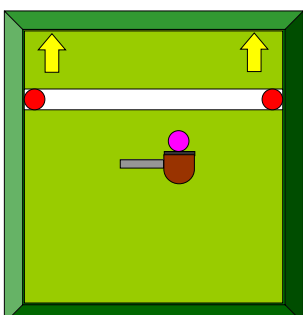


ストロークを行ってボールがティーグラウンドを離れたときからそのボールはプレー中となります。

●のようにティーグラウンドにかかっているボールは、ストロークをしたとはみなさない。(プレー中のボールではない。)

**規則編 ●ティーグラウンド** 35

● **ティーグラウンドの定義** 第9条6項



ストロークを行ってボールがティーグラウンドを離れたときからそのボールは「プレー中」のボールとなります。

ティーグラウンドにかかっているボールは、ストロークをしたとはみなさない。(プレー中のボールではない。)

**規則編 ●ティーグラウンド** 36

● **ティーショット後ボールがティーグラウンド上に残る** 第9条6項

ティーショット後、ティーグラウンドにボールが残っている(ティーグラウンドに掛かっているボールを含む)。

ペナルティなしで再度ティーアップできます。ストロークを行ったとみなさない。






画 面	解 説
<div data-bbox="233 353 903 853"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">37</span></p> <p>● ティーショット後ボールがティーグラウンド上に残る <span style="float: right;">第9条6項</span></p> <p>ティースhot後、ティーグラウンドに残って動いているボールを止める、拾う。</p>  <p>ペナルティなしで再度ティーアップできます。プレー中のボールではない。</p> </div>	
<div data-bbox="233 925 903 1424"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">38</span></p> <p>● ティーショット後ボールがティーグラウンド上に残る <span style="float: right;">第9条6項</span></p> <p>ティースhot後、ティーグラウンドに残っているボールをそのまま打った。</p>  <p>ペナルティなしで2打目以降のプレーとして扱う。</p> </div>	
<div data-bbox="233 1496 903 2002"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">39</span></p> <p>● (ティーアップ) <span style="float: right;">第9条7項</span></p> <p>7 ティーグラウンドで他人のボールをストロークした場合、ボールの持ち主の了解が得られたときは取り替えたボールとして扱い、了解が得られなかったときは誤球として処理する。</p> <p>&lt;解説&gt;  <b>取り替えたボール</b> とは…  <b>誤球</b> とは…</p> <p style="text-align: right;">…次葉に続く</p> </div>	<p>取り替えたボールとして扱った場合（貸してあげた場合）、ボールの持ち主は別のボールでプレーすることになります。</p>

画 面	解 説
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">40</span> </div> <p><b>(ティーアップ) &lt;解説&gt;</b></p> <p><b>取り替えたボール</b> とは…第17条参照          別のボールに取り替えることが許されている場合を除き、プレーヤーは、ティーグラウンドからプレーしたボールでそのホールをホールアウトしなければならない。</p> <p><b>誤球</b> とは…第16条参照          アクシデントストロークとしてペナルティを付加。          誤球で打ったボールは回収し、改めて自分のボールを打つ。</p>	<p>別のボールに取り替えることが許されていない場合にボールを取り換えた場合はペナルティを付加する。</p> <p>ボールはホールアウトするまでそのまま。</p> <p>アクシデントストロークでのOBは、ボールを回収するためOBのペナルティは付加されない。</p>
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">41</span> </div> <p><b>ティーアップのボールが落ちる</b> <span style="background-color: #ffccff; padding: 2px 5px;">第11条</span></p> <p>プレーヤーがアドレス時          ティーアップしたボールに触れて落ちた。</p> <p>そのボールがティーグラウンドにあるか否かにかかわらずペナルティなしで再度ティーアップできます。</p> 	
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">42</span> </div> <p><b>ティーアップのボールが落ちる</b> <span style="background-color: #ffccff; padding: 2px 5px;">第11条</span></p> <p>プレーヤーがアドレス時          ティーアップしたボールに触れて落ちたボールをそのまま(ストローク)打った。</p> <p>ペナルティなしで2打目以降のプレーとして扱う。</p> 	

画 面	解 説
<p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">43</span></p> <p>(ホールを間違えた場合のプレー) <span style="float: right;">第12条</span></p> <p>C6で組全員がストロークした後に気がついた。</p>  <p>C6をホールアウト後、正規のホール (C3) に戻る。</p>	<p>全員がストロークした場合とそうでない場合は処置が異なる。</p>
<p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">44</span></p> <p>(ホールを間違えた場合のプレー) <span style="float: right;">第12条</span></p> <p>→C3→C4→C5→C7→C8→C9と回る</p>  <p>C3で全員2打付加。連続してホールを間違えた場合は、間違えたホール数×2打付加。</p>	<p>間違えてプレーしたホールの数×ペナルティ2打付加となる。</p>
<p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">45</span></p> <p>(ホールを間違えた場合のプレー) <span style="float: right;">第12条2項</span></p> <p>2 C6で組全員が打ち終わる前に気がついた。</p>  <p>すでにストロークしたプレーヤーのボールを回収。正規のホール(C3)に戻る</p>	<p>間違えたプレーヤーはアクシデントストローク数×ペナルティ2打付加となる (アクシデントストロークが2回以上になることはない)</p>

画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 901 853"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">46</span></p> <p>● (ホールを間違えた場合のプレー) <span style="color: magenta;">第12条2項</span></p> <p>正規のホール(C3)をホールアウト後。 C4→C5→C6→C7→C8→C9と回る。</p>  <p>間違えたプレーヤーはC3のスコアにアクシデントストロークのペナルティを付加。</p> </div>	
<div data-bbox="236 925 901 1424"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">47</span></p> <p>● (ホールを間違えた場合のプレー) <span style="color: magenta;">第12条3項</span></p> <p>3組全員が打ち終わっても、A6が既にホールアウトしたホール又は使用しないホールである場合は。</p>  <p>全員のボールを回収。正規のホール(C3)に戻る</p> </div>	
<div data-bbox="236 1496 901 1995"> <p><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;">48</span></p> <p>● (ホールを間違えた場合のプレー) <span style="color: magenta;">第12条3項</span></p> <p>→(C3)→C4→C5→C6→C7→C8→C9と回る</p>  <p>(C3)で全員2打付加。連続してホールを間違えた場合は、間違えたホール数×2打付加。</p> </div>	<p>間違えたプレーヤーはペナルティ2打付加となる</p>

画 面	解 説
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>規則編 ●ティーグラウンド</b> <span style="float: right;"><b>49</b></span></p> <p>●(正規のティーグラウンド以外からのプレー) <span style="float: right;">第13条</span></p> <p><b>第13条</b> プレーヤーは、そのホールの正規のティーグラウンド以外からプレーした場合は、<b>ボールを回収し、正規のティーグラウンドからプレーしなければならない。</b>この場合において、そのホールのスコアに間違えたプレーヤーのみアクシデントストロークのペナルティを付加する。</p> <p><b>2 前項に違反した場合はペナルティを付加する。</b></p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	<p>間違えたプレーヤーはアクシデントストローク数×ペナルティ2打付加となる</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;"><b>50</b></span></p> <p>●(ボールはあるがままの状態プレー) <span style="float: right;">第14条</span></p> <p><b>本規則に別の規定がある場合を除き、ボールはあるがままの状態プレーしなければならない。</b></p> <p><b>2 プレーヤーは、スイング、ストローク動作を行う範囲の区域内において、ボールが止まっている周辺の芝や地面、樹木などの生長物、動かさない障害物に触れることによってライを改善してはならない。</b></p> <p><b>3 クラブを芝や地面に置くことによってライを改善してはならない。</b></p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	<p>別の規定:カジュアルウォーターや修理地など</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;"><b>51</b></span></p> <p>●(ボールはあるがままの状態プレー) <span style="float: right;">第14条</span></p> <p><b>2 スイング、ストロークの動作を行う範囲の区域内において、ボールが止まっている周辺の芝や地面、樹木などの生長物、動かさない障害物などに触れることによってライを改善してはならない。</b></p> <p><b>例1</b> ボールがラフに入り、ボールの後ろの芝が障害になるのでクラブで押してから打った。★ペナルティを付加してボールが止まった位置からプレーを続ける。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	<p>ストローク前に動かさない障害物に触れるかどうかの確認時に触れても実際にライの改善が行われなければペナルティは付加されませんが、ストローク中に動かさない障害物(動かないものを除く)に触れた場合は28条3項が適用され、ペナルティが付加されます。</p>


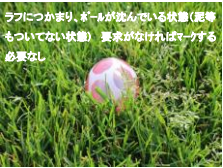




画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 903 853"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">52</span></p> <p><b>(アドレス及びストローク) 第15条</b></p> <p>二打目以降で、プレーヤーがアドレスしたときに、クラブがボールに触れてボールが動いた場合は、これをストロークとみなし1ストロークに数える。</p> <p><b>1ストロークに数える。</b></p>  </div>	<p>アドレス時ボールに触れないよう練習時から注意する。</p>
<div data-bbox="236 929 903 1429"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">52-1</span></p> <p>アドレス時はボールから少し離して構える。</p>  </div>	
<div data-bbox="236 1505 903 2004"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">53</span></p> <p><b>(アドレス及びストローク) 第15条2項</b></p> <p><b>空振り</b> ボールに触れなかった空振りは、打数に数えません。</p> <p>しかし空振りでもボールが動いたら</p> <p>ティーショットも フェアウェイ、ラフでも</p>  </div>	



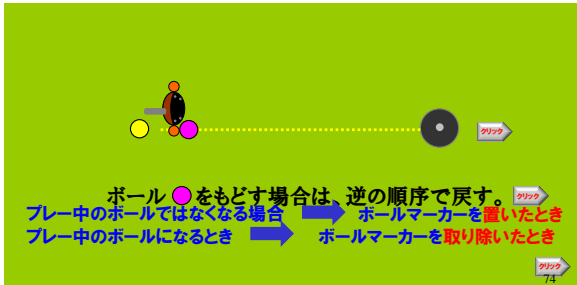
画 面	解 説
<div data-bbox="233 353 903 853"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">54</span></p> <p><b>(アドレス及びストローク)</b> <span style="color: magenta;">第15条3項、4項</span></p> <p><b>不正打ち</b> <small>クラブ</small></p> <p>クラブのヘッドでボールを押し出す。                  クラブのヘッドでボールを引き出す。かき寄せる。                  クラブのヘッドにボールを乗せて。すくい上げる。</p>  <p>これはペナルティです <small>58</small></p> </div>	
<div data-bbox="233 925 903 1424"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">55</span></p> <p><b>(アドレス及びストローク)</b> <span style="color: magenta;">第15条3項、4項</span></p> <p><b>不正打ち?</b> <small>クラブ</small></p> <p>ベテランの方に多い <small>クラブ</small></p> <p>かっこよく見える <small>クラブ</small></p> <p>うまくなって見える <small>クラブ</small></p> <p>ベテランになって見える <small>クラブ</small></p> <p>横まで行って打つのが 面倒臭い <small>クラブ</small></p> <p><b>初心者の方がまねる</b> <small>59</small></p>  </div>	
<div data-bbox="233 1496 903 1995"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">56</span></p> <p><b>(アドレス及びストローク)</b> <span style="color: magenta;">第15条3項、4項</span></p> <p><b>不正打ち?</b></p> <p><b>かき寄せとし てペナルティに なる場合があ ります。</b></p> <p><b>練習の時から 互いに注意し て直しましょう</b> <small>60</small></p>  </div>	




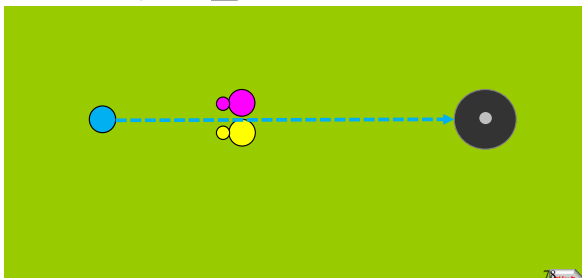

画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 898 853"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">57</span></p> <p>●(アドレス及びストローク) <span style="color: #e91e63;">第15条</span></p> <p>7 動かさない障害物を挟んでストロークしてはならない。</p> <p>8 ボールが水に浮いている場合は、ストロークしてはならない。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	
<div data-bbox="236 927 898 1426"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">57-1</span></p> <p>動かさない障害物を挟んでストロークしてはならない。</p>  <p style="text-align: right;"></p> </div>	
<div data-bbox="236 1500 898 2000"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">58</span></p> <p>●(誤球) <span style="color: #e91e63;">第16条</span></p> <p>プレーヤーが誤球でプレーした場合は、<b>アクシデントストローク</b>としてペナルティを付加。誤球でプレーしたプレーヤーは、誤球のプレーが最初に起きたと思われる位置にそのボールをプレスしなければならない。誤球の当事者双方がストロークした後に気付いたときは、そのホールをホールアウトするまで繞行し、双方にペナルティを付加する。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	<p>ストローク数×2打付加</p> <p>アクシデントストロークでのOBは、ボールを回収するためOBのペナルティは付加されない。</p>


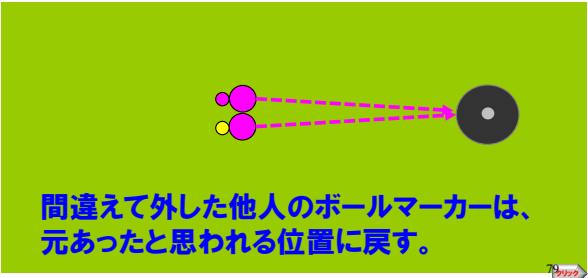



画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 898 853"> <p><b>規則編 ●2打目以降のプレー</b> <span style="float: right;">59</span></p> <p><b>(取り替えたボール)</b> <span style="color: magenta;">第17条</span></p> <p>別のボールに取り替えることが許されている場合を除き、プレーヤーは、ティーグラウンドからプレーしたボールでそのホールをホールアウトしなければならない。</p> <p>2 ボールの取り替えは許されないのにプレー中にプレーヤーが別のボールに取り替えてストロークした場合、ペナルティを付加する。取り替えたそのボールはプレー中のボールとなる。</p> <p style="text-align: right;"> 64</p> </div>	
<div data-bbox="236 925 898 1424"> <p><b>規則編 ●グリーン(カップ周辺、ピン)</b> <span style="float: right;">60</span></p> <p><b>(グリーン上のボール)</b> <span style="color: magenta;">第19条</span></p> <p>カップから2クラブ以内のボールは。 </p> <p>①先にストロークすること </p> <p>②自発的に判断してマークすること </p> <p>③マークを要求されなければそのままにしておくことができる。 </p> <p><b>この場合、同伴者の同意を必要としない。</b></p>  <p style="text-align: right;"> 65</p> </div>	
<div data-bbox="236 1496 898 1995"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">61</span></p> <p><b>(ボールの拾い上げ)</b> <span style="color: magenta;">第23条</span></p> <p><b>第2打以降は、プレーヤーの判断により同伴者に宣言した上でボールをマークして拾い上げること、また、拭くことができるが、リプレースしなければならない。マークをしなかったときは、プレーヤーにペナルティを付加し、そのボールは元あったと思われる位置にプレースしなければならない。</b></p> <p style="text-align: right;"> 66</p> </div>	

画 面	解 説
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">62</span> </div> <p style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">●(ボールの拾い上げ)</p> <p><b>&lt;解説&gt;</b>                  第23条の改訂により、プレーヤーの判断により同伴者に宣言した上でボールをマークして拾い上げること、また、拭くことができるが、ラフ等にあるボールを宣言の上でマークして拾い上げた場合は、元のライの状態に正確に戻さなければなりません。ライの改善や処置違反を指摘されてペナルティとならない様に注意する必要があります。</p> 	
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">62-1</span> </div> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>1</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>1-2</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>2</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>2-2</p> </div> </div>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ラフにつかまり、ボールが沈んでいる状態(泥等もついてない状態)要求がなければマークする必要なし</li> <li>1-2 要求があればマークし拾い上げていいですが、リプレース時ラフに元のライの状態に正確にもどす必要があります。</li> <li>2. リプレースした時に、フワッと置いて打ちやすくした事例。             <ol style="list-style-type: none"> <li>2-1 ボールマーカーを外すと2-2の状態になりライの改善でペナルティが付加されます。</li> </ol> </li> </ol>
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">63</span> </div> <p style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">●(ボールの拾い上げ) <span style="background-color: #ff69b4; padding: 2px;">第23条2項</span></p> <p><b>2 拾い上げるボールの位置には、ボールマーカーをカップ又は目標物に対しボールの後ろに置いてマークしなければならない。</b></p> <p><b>&lt;解説&gt;</b>                  目標物を、同伴者に明確にしてからボールマーカーをボールの後ろに置くべきである。リプレース後同伴者より指摘があった時、処置違反となる場合があります。</p> 	

画面	解説
<div data-bbox="236 342 898 837"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">64</span></p> <p><b>(ボールの拾い上げ) 第23条2項</b></p>  <p><b>正しい例</b></p> <p>カップ又は目標物に対しボールの<b>後ろ</b>に置く時、取る手置いで<b>手が触らない程度</b>が距離い。</p> </div>	
<div data-bbox="236 938 898 1435"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">64-1</span></p>  <p>ボールにマークする時は、後ろに正確に(後で正確にリプレース出来るように)ボールに触れない程度の位置</p>  <p>マークの際の目標物</p> <p>次打方向</p> <p>2個以上のボールが、接近している場合は、目標物を定めその後方にボールマーカーを置くことができる(原則はカップに対し後ろ)</p> </div>	<p>1. ボールにマークする時は、後ろに正確に(後で正確にリプレース出来るように)ボールに触れない程度の位置</p> <p>2.2 個以上のボールが、接近している場合は、目標物を定めその後方にボールマーカーを置くことができる(原則はカップに対し後ろ)</p>
<div data-bbox="236 1538 898 2036"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">65</span></p> <p><b>ボールマーカーの置き方 第23条2項</b></p> <p><b>ボールマーカーをカップ又は目標物に対しボールの後ろに置いてマークしなければならない。</b></p> <p>ホールカップに向かって○のボールの真後ろにボールマーカーを置き、ボールを取り上げます。</p> <p>次に○のボールをリプレースし打ちます。</p> <p>最後に●のボールをリプレースし打ちます。</p>  <p>●のボールの真後ろにボールマーカーを置き、ボールを取り上げます。クラブヘッドの長さ1個分移動することができます。</p>  <p>2個だけではなく3個4個でも手順は同じです。</p> </div>	<p>ボールが近接して止まっている場合のマークの仕方の例。</p>


画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 900 846"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">66</span></p> <p>● <b>ボールマーカークの置き方</b> <span style="color: magenta;">第23条3項</span></p> <p>ボールマーカークが同伴者のプレーの妨げになる時は、これを<b>クラブヘッドの長さ1つ分</b>移動することが出来る。</p>  <p>2.1 ボールマーカークの後ろにクラブヘッドを直角に置きボールを拾い上げる</p> <p style="text-align: right;">73</p> </div>	
<div data-bbox="236 925 900 1417"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">67</span></p> <p>● <b>ボールマーカークの置き方</b> <span style="color: magenta;">第23条3項</span></p> <p>ボールマーカークが同伴者のプレーの妨げになる時は、これを<b>クラブヘッドの長さ1つ分</b>移動することが出来る。</p>  <p>ボールをもどす場合は、逆の順序で戻す。                  プレー中のボールではなくなる場合 → ボールマーカークを置いたとき                  プレー中のボールになるとき → ボールマーカークを取り除いたとき</p> <p style="text-align: right;">74</p> </div>	
<div data-bbox="236 1496 900 2000"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">68</span></p> <p>● <b>(リブレース)</b> <span style="color: magenta;">第24条 第24条3項</span></p> <p>ボールをリブレースするときは、<b>原則として</b>マークしたプレーヤー自身がリブレースしなければならない。</p> <p>3 プレーヤー自身がボールマーカークを動かした場合又は見失った場合は、ペナルティを付加してそのボールが止まっていたと思われる位置にブレースしなければならない。</p> <p style="text-align: right;">75</p> </div>	<p>ボールにマークをした場合は、ボールマーカークを見失わないように注意しましょう。</p>



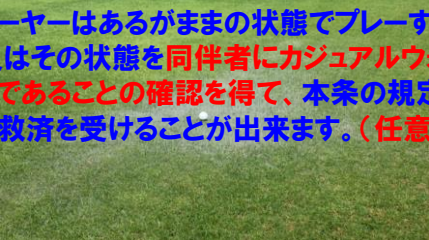






画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 900 853"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">69</span></p> <p><b>(リブレース)</b> <span style="color: magenta;">第24条4項</span></p> <p>4 プレーヤーが他人のボールマーカークの位置からプレーした場合は<b>アクシデントストロークとしてペナルティを付加する</b>。プレーヤーは、ボールを回収し、自分のボールマーカークの位置から改めてプレーしなければならない。間違えて外した他人のボールマーカークは元あったと思われる位置に戻さなければならない。ボールマーカークを間違えたプレーヤーと間違われたプレーヤーの双方がストロークした後に気付いたときは、  <span style="color: blue;">…次葉に続く</span> </p> </div>	
<div data-bbox="236 925 900 1424"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">70</span></p> <p><b>(リブレース)</b> <span style="color: magenta;">第24条4項、5項</span></p> <p>4 そのホールをホールアウトするまでそのまま続行し、双方にペナルティを付加する。</p> <p>5 第2項、第3項、第4項に違反してストロークしたとき、又は正しくリブレースしなかったときは、ペナルティを付加する。</p> <p>例1 ボールをリブレース後、ボールマーカークを外さずにそのまま打った。★正しくリブレースしなかったこととなり、ペナルティが付加される。</p> <p style="text-align: right;"></p> </div>	
<div data-bbox="236 1496 900 1995"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">71</span></p> <p><b>(リブレース)</b> <span style="color: magenta;">第24条4項</span></p> <p>プレーヤーが他人のボールマーカークの位置からプレーした場合。 </p>  <p style="text-align: right;"></p> </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="233 349 903 853"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">72</span></p> <p>(リブレース) <span style="color: #e91e63;">第24条4項</span></p> <p>アクシデントが他人の球としてボールを動かして自分のボールの場合、その位置から改めてプレー。</p>  <p>間違えて外した他人のボールマーカーは、元あったと思われる位置に戻す。</p> </div>	<p>正規の打数にアクシデントストローク数×2打のペナルティを付加する。</p> <p>双方が間違えてストロークを行った場合はアクシデントストロークではなくなり、そのままホールアウトまでプレーして双方にペナルティを付加する。</p>
<div data-bbox="233 920 903 1424"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">73</span></p> <p>(ブレース) <span style="color: #e91e63;">第25条3項</span> 動かされたボール</p> <p>3 ブレースしたときに、ボールがブレースした箇所に止まらない場合は、次の各号に定めるところによる。</p> <p>(2) ハザード内では、カップに近づかないハザード内で、ボールが止まる最も近い位置にブレースしなければならない。</p> <p>ただし、ハザード内にブレースすることができない場合にはハザード外にブレースできる。</p> </div>	
<div data-bbox="233 1491 903 1995"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">74</span></p> <p>(プレーの妨げになるボール) <span style="color: #e91e63;">第26条</span></p> <p>プレーヤーは、同伴者から自分のボールをマークして拾い上げるよう要求されたときは、そのボールを拾い上げるか又は拾い上げないで先にプレーするかのどちらかを選択することができる。拾い上げたボールはリブレースしなければならない。</p> <p>2 同伴者がティーショットのときは、マークの要求があっても、マークすることはできない。また、先にプレーすることもできない。</p> </div>	<p>20m以上離れているボールにマーク要求された。</p> <p>マークの要求は、何メートル先までとする距離の規定はないので原則として要求を拒否できない。</p>



画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 900 853"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">75</span></p> <p>●(動かせる障害物) <span style="color: #e91e63;">第27条</span></p> <p><b>動かせる障害物から次の救済を受けることができる。</b></p> <p>「動かせる障害物」とは  石・木の葉・動物の糞・虫・キノコ・刈り取られた草のような堆積物など地面に固定していない自然物や、バンカーならし・置き忘れた杭・傘・空き缶・縄切れなど固定していない人工物をいいます。</p> <p style="text-align: right;">82</p> </div>	
<div data-bbox="236 925 900 1424"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">76</span></p> <p>●(動かせる障害物) <span style="color: #e91e63;">第27条</span></p> <p>(1) 動かせる障害物が、スタンスやストロークの妨げとなるときは、その障害物を取り除くことができる。</p>  <p style="text-align: right;">83</p> </div>	
<div data-bbox="236 1496 900 1995"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">77</span></p> <p>●(動かせる障害物) <span style="color: #e91e63;">第27条</span></p> <p>(2) ボールが動かせる障害物の中又は上にあるときは、同伴者に確認の上、ペナルティなしでそのボールを拾い上げて拭くこと及び障害物を取り除くことができる。この場合、拾い上げたボールは元あったと思われる位置にプレースしなければならない。</p> <p>(3) プレーヤーがティーショットのとき、バンカーならし、ボールすくいがあるべき位置にある場合、これを動かすことはできない。</p> <p style="text-align: right;">84</p> </div>	

画 面	解 説
<p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">78</span></p> <p>●(動かさない障害物) <span style="float: right;">第28条</span></p> <p><b>動かさない障害物の中又は上にボールがある場合や近接しているために、プレーヤーのスタンス又はストロークの妨げとなる場合は動かさない障害物による障害が生じたものとする。</b></p> <p>「動かさない障害物」とは コースに設置してあるもので、簡単に動かさないもの又は動かしては困るもので、樹木などの生長物・樹木の支柱・バンカーならしの支柱・金網・排水溝の蓋・杭・ネット・花壇の柵などをいいます。</p>	<p>動かさない障害物の中にも「動かないもの」に分類されるもの(大木等)があり、ストローク中で有るか無いかを問わず触れてもペナルティは付加されない。</p> <p>※競技委員会はコース内の障害物の扱いについて明確に示すべきである。</p>
<p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">79</span></p> <p>●(動かさない障害物) <span style="float: right;">第28条2項</span></p> <p><b>2 前項の障害により、ボールをストロークできないときはアンプレヤブルを宣言して救済を受けることができる。</b></p> 	
<p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">80</span></p> <p>●(動かさない障害物) <span style="float: right;">第28条3項、4項</span></p> <p><b>3 動かさない障害物を動かしてストロークしたときは、ペナルティを付加する。</b></p> <p><b>4 動かさない障害物が、明らかに元あったと思われる状態ではない場合、元あったと思われる状態に戻ることができる。</b></p>	

画 面	解 説
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">81</span> </div> <p>●(動かさない障害物) <span style="border: 1px solid #e91e63; padding: 2px 5px;">第28条</span></p> <p><b>例2</b>                  ボールがOB杭のコース側にくっついて止まったので、そのまま打ったらクラブが杭に触れて杭が動いた。★ペナルティを付加して、ボールが止まった位置からプレーを続ける。<u>プレーヤーは、スイング、ストロークを行う動作の範囲の区域内(ライ)を改善してはならない。また、ストローク中に動かさない障害物に触れてはならない。</u></p> 	<p>「また」と「または、又は」では使い方、意味が違う。                  「また」:重ねて、同様にという意味。                  「または」:どちらかを選んでも良いという使い方。</p>
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">82</span> </div> <p>●(カジュアルウォーター) <span style="border: 1px solid #e91e63; padding: 2px 5px;">第29条</span></p> <p>カジュアルウォーターとはコース上にある救済の対象になる<b>一時的な水溜り</b>のこと。</p> <p>プレーヤーはあるがままの状態プレーするか又はその状態を<b>同伴者にカジュアルウォーターであることの確認</b>を得て、本条の規定による救済を受けることができます。(任意)</p>  	
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px;"> <b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right; border: 1px solid white; padding: 2px 5px;">83</span> </div> <p>●(カジュアルウォーター) <span style="border: 1px solid #e91e63; padding: 2px 5px;">第29条</span></p> <p><b>カジュアルウォーターの救済</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>フェアウェイでも</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>グリーンでも</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>バンカーでも</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p>これはカジュアル・ウォーターだね！ペナルティなしで救済も受けられるよ。</p>  </div>	



画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 900 853"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">87</span></p> <p>● <b>カジュアルウォーター救済例</b> <span style="float: right;">第29条2項</span></p> <p><b>バンカー内の場合</b></p>  </div>	<p>バンカー内でプレースする場所がない場合。</p>
<div data-bbox="236 929 900 1429"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">88</span></p> <p>● <b>(カジュアルウォーター)</b> <span style="float: right;">第29条</span></p> <p>なお、雪及び自然の氷(霜を除く)は、プレーヤーの選択により、カジュアルウォーター又は動かせる障害物として処理することができる。<b>(任意)</b></p>  </div>	
<div data-bbox="236 1505 900 2004"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">89</span></p> <p>● <b>(修理地)</b> <span style="float: right;">第30条、2項</span></p> <p>修理地内にボール又はプレーヤーのスタンスの一部が掛かる場合は、本条の規定による<b>救済を受けなければならない。(義務)</b></p> <p>2 プレーヤーが前項に基づき救済を受ける場合は、スタンス及びボールが当該修理地に掛からず、カップに近づかない位置で、かつボールの止まっている位置からできるだけ近い位置にプレースしなければならない。</p> <p><u>この場合、次打でボールが修理地を通過することは問わない。</u></p> </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="236 349 898 853"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">90</span></p> <p><b>修理地の救済例</b> <span style="float: right;">第30条、2項</span></p>  <p>カップに近づかない、ボールが止まっていた所にてできるだけ近い位置にプレース。</p> </div>	
<div data-bbox="236 925 898 1429"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">91</span></p> <p><b>(ウォーターハザード)</b> <span style="float: right;">第31条、2項</span></p> <p>ウォーターハザードとは  池、川、溝、排水路等(水の有無は問わない)のこと。 </p> <p>ウォーターハザード区域にボールが入った場合</p> <p><b>特別な救済処置はありません</b></p> <p>ボールはあるがままの状態  でプレー</p> <p>打てなければアンプレヤブルを宣言</p> <p>(水域内にあるボールを持ち上げた場合に限り、アンプレヤブルを宣言したとみなされる) </p> </div>	
<div data-bbox="236 1503 898 2007"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">92</span></p> <p><b>(ウォーターハザード)</b> <span style="float: right;">第31条、2項</span></p> <p>これもウォーターハザードです。打てなければアンプレヤブルを宣言。 </p>  <p>入ったボールが流された場合は、入ったと思われる場所から1クラブ以内。</p> <p style="text-align: right;">99 </p> </div>	

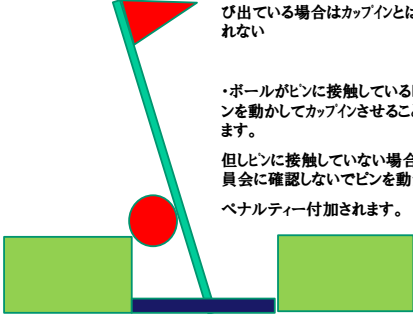


画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 900 853"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">93</span></p> <p>● (紛失又はOBのボール) <span style="float: right;">第32条3項、4項</span></p> <p>3 ボールがOB区域に入った場合は、ペナルティを付加して、そのボールが最後にOBラインを横切ったと思われる所から2クラブ以内でカップに近づかない位置にボールをプレースしなければならない。</p> <p>4 前項に基づき、ボールをプレースする位置がない場合は、ボールをプレースできるカップに近づかない最も近い位置(OBゾーンの反対側を除く)にプレースしなければならない。</p> <p style="text-align: right;">100</p> </div>	
<div data-bbox="236 925 900 1424"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">94</span></p> <p>● (紛失又はOBのボール) <span style="float: right;">第32条3項</span></p>  </div>	
<div data-bbox="236 1496 900 1995"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">95</span></p> <p>● (紛失又はOBのボール) <span style="float: right;">第32条3項</span></p> <p>OBではないが打てないので無理せず。 アンプレヤブル</p>  </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="236 349 900 853"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">96</span></p> <p>● (紛失又はOBのボール) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第32条4項</span></p> <p>2クラブ以内でプレースできない場合の処置。</p>  <p>2クラブを超えても、カップに近づかないことが優先でプレースする。</p> </div>	
<div data-bbox="236 927 900 1431"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">97</span></p> <p>● (紛失又はOBのボール) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第32条5項</span></p> <p>本人だけでセーフの判断はしない。</p>  <p>必ず同伴者の確認を必ず得てからプレーします。同伴者の確認を得ずにプレーすると。</p> <p><b>OBのペナルティ</b> <b>OBであったとみなされ</b> + 処置違反のペナルティで4打を付加。</p> </div>	<p>同伴者から確認していないと言われたらOB扱いとなる。</p>
<div data-bbox="236 1505 900 2009"> <p><b>規則編 ●救済及びその処置</b> <span style="float: right;">98</span></p> <p>● (アンプレヤブル) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第33条</span></p> <p>プレーヤーは、OB区域を除くコース上でアンプレヤブルを宣言することができる。</p> <p>2 アンプレヤブルと決めた場合は、アンプレヤブルを宣言し、1打を付加してそのボールを1クラブ以内で、カップに近づかない位置にプレースしなければならないただし、1クラブ以内でプレースする位置が確保できない場合は、更に1クラブごとに1打を付加し、カップに近づかない位置にプレースすることができる。</p> </div>	<p>OBと判定されたボールをアンプレヤブルとすることはできない。</p>



画 面	解 説
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>規則編 (アンプレアブル事例)</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>ネットで囲まれた区域にボールが入ってしまいました。</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>アンプレアブル宣言の上、入ったと思われる位置から1クラブ以内でカップに近づかない位置にプレースすることができます。</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div> <p>ウォーターハザード内にボールが入ってしまい、打てない(ボールが水に浮いている)場合は、アンプレアブル宣言をして入ったと思われる位置から1クラブ以内でカップに近づかない位置にプレースすることができます。</p> </div>	<p>ウォーターハザードの境界が示されていない場合は、水面との境界線から1クラブの測定をする必要がある。(高さも測るしかない)※境界線は明確に標示すべきである。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>規則編</b> <span style="float: right;">99</span></p> <p style="text-align: center;">● その他</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%; background-color: #e6f2ff;"> <p style="color: blue; font-weight: bold;">失格やペナルティにすることが目的ではありません。プレーを始める前、プレー中、終了後、お互いに確認して、そうならないよう皆で注意しましょう。</p> </div> <div style="margin-left: 20px;">  </div> </div> </div>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>規則編</b> <span style="float: right;">100</span></p> <p style="text-align: center;">● 最後に</p> <p>パークゴルフに審判員はいません。競技会においての審判員は競技者の皆さんです。</p> <p>皆で楽しく競技をするためには、正しい「エチケット・マナー」「ルール」を全員共通の認識として持つ必要があります。</p> <p>今回の研修を通じて今までの間違ったルールや思い込みを無くして頂き、必ず練習のときから取り組んでいただきますようお願いいたします。</p> <p>また、研修の中でも触れましたが、これはパークゴルフというスポーツであり、ゴルフやグラウンド・ゴルフ、ゲートボールでもありません。必然的に競技スタイルやルールも違いがあるということをご理解ください。</p> </div>	

画 面	解 説
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>規則編</span> <span>付録</span> </div> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ライの改善にならないようにクラブヘッドを浮かせて構えた場合です。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>「浮かせて構える」といっても芝に触れてはダメなのではなく、この写真の状態では、ボールの高さくらいまでであれば芝に触れてもライの改善には当たらないと判断します。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ライの改善にならないようにボール1個分程度離して構えた場合です。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>クラブヘッドを軽く置くことは可能ですが、この写真のように押し付けてはいけません。</p> </div> </div> </div>	<p>左上くクラブヘッドを浮かせ構えればライの改善にはならない。</p> <p>右上く芝に触れてはダメなのではなくボールの高さ位迄あれば芝に触れてもライの改善には当たらないと判断する。</p> <p>下左くクラブでクラブヘッドを軽く起きたいときはボール1個分程度離して構える。</p> <p>下右くの写真のように押し付けてはペナルティ付加。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>規則編</span> <span>付録</span> </div> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>芝をクラブヘッドでよけてつぶしていますので、ライの改善でペナルティが付きません。さらにボールにも触れていますので一打打ったこととなり、1ストロークも追加されます。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>クラブヘッドでじゃまになりそうな芝をよけて芝を覆かしていますので、この時点でライの改善でペナルティが追加されます。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>グリーン上など芝の長さが短く、打球時に障害になる可能性がない場合は、クラブヘッドを芝の上に軽く置いてもライの改善にはなりません。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>この例ではスイングのじゃまになりそうな後ろの芝をクラブヘッドでつぶして、ストロークしやすくしたと認められるため、ライの改善でペナルティが追加されます。</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">110</p> </div>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; display: flex; justify-content: space-between;"> <span>規則編</span> <span>付録</span> </div> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ボールからは少し離して構えていますが、クラブヘッドの後ろの芝をよけて打ちやすくしていると認められます。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>芝が潰されてきている結果として認められていますので、ライの改善でペナルティが追加されます。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>芝の長さが極端に長い、写真のような状態の場合は、クラブをかなり浮かせて構える必要があります。この場合はスイングのじゃまになりそうな後ろの芝をクラブヘッドでつぶして、ストロークしやすくしたと認められるため、ライの改善でペナルティが追加されます。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>写真のような状態の場合は、クラブをかなり浮かせて構える必要があります。この場合はスイングのじゃまになりそうな後ろの芝をクラブヘッドでつぶして、ストロークしやすくしたと認められるため、ライの改善でペナルティが追加されます。</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">111</p> </div>	

画 面	解 説
<div data-bbox="236 353 900 851"> <p><b>規則編</b> <span style="float: right;"><b>付録</b></span></p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールがカップ縁から少しでも上に飛び出ている場合はカップインとは認められない</li> <li>・ボールがピンに接触している時は、ピンを動かしてカップインさせることができます。</li> <li>但しピンに接触していない場合は、委員会に確認しないでピンを動かすとペナルティー付加されます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">112</p> </div>	
<div data-bbox="236 929 900 1426"> <p>(制作・著作)</p>  <p>NIPPON PARK GOLF ASSOCIATION  <b>公益社団法人 日本パークゴルフ協会</b></p>  <p style="text-align: right;">113</p> </div>	

## パークゴルフ 指導用教材 解説書

---

2021年 9月 発行

指導用教材発行/解説書発行

公益社団法人 日本パークゴルフ協会

〒089-0616

北海道中川郡幕別町宝町 53-1

TEL (0155)54-2260 FAX (0155)54-2204

E-mail:parkgolf@ipga.jp

<https://www.parkgolf.or.jp/>

非売品